

# 夜間学校 ニュース

1988年 6月10日  
西成区萩之茶屋2-8-9  
旅路の里気付  
釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人・中国人の

指紋押なつ拒否断固支持！

定住外国人に市民権を！

野宿を余儀なくされている

仲間を支えるために...

みんなで つくろう

みんなの 会館

三人よれば 何とかの 知恵

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

釜ヶ崎夜間学校

釜ヶ崎差別と関う連絡会議の名前を知っている仲間には多いことと思ひ。しかし、知らない仲間のために、少し説明をしておく。三年前二月に横浜、寿町で、野宿を余儀なくされていた労働者・寿の仲間が、連続して少年たちに襲われ殺されていたことが、社会的に明らかにされた。

寿でおきたことは釜ヶ崎でまあいりえるし、寿の仲間がせられたという事は釜ヶ崎の仲間がせられたのと同じことだ、と考えた釜ヶ崎の仲間たちは、寿の集会にかけつけて事件を詳しく知り、釜の周辺やナンバ、ウメダで青カンをしている仲間からの聞き取りをあとになって、寿同様の襲撃事件があることを確認した。

その聞き取り結果をもとに、釜ヶ崎に関心をよせる人々に呼びかけ、結成されたのが、釜ヶ崎差別と関う連絡会議なのだ。で、なぜ今さら改めてこんな説明をするかと言うことは先週の夜間学校ニュースの裏面にのせた新聞記事に關係がある。二年前に四天王寺境内でエアカンを野宿を余儀なくされていた仲間におけて射った少年たちが、再びエアカンを盗んで手に入れ、人を的にして射っていたことを伝えた記事のことだ。裏へ

## 仲間の死

本籍・住所・氏名不詳、年齢45歳の男、身長158センチ、肥満体、右上腕部シシとボタンの入墨、左上腕部スジ彫の竜の入墨、着衣灰色サファリジャケット、灰色の作業ズボン、遺留金品なし

右の者は、昭和61年2月19日午前7時ごろ西成区萩之茶屋1-5-13先路上にて発見されたもので、同日午前6時ごろ同所において出血失血死したものと思われる。北斎場にて火葬に付した。

二年前に四天王寺での「事件」が明らかにされた後、釜ヶ崎差別と関り連絡会議は、大阪市教育局委員会に対して申し入れをおこなった。

教育行政を荷り教育委員会に教育現場へ、釜ヶ崎のこと、野宿する仲間の事情をよく伝えられるようにしてくれというのが申し入れの主旨だった。

学校の教師や生徒が釜ヶ崎のこと、とりわけ野宿を余儀なくされている仲間のことをよく伝え、釜ヶ崎や野宿を余儀なくさない、克服する契機を与えること、もちろん、これだけでは問題の解決とはならないのだが、幾分でも状況がかわることは期待できる。だからこそその申し入れであつたわけだ。

大阪市教育局委員会はこれに對

して、事件を伝えた記事を使

つてのホームルーム活動をおこ

なうことを約束すると共に、お

教育委員会の指導主事数名が夜

の釜ヶ崎を訪れ、木より夜まわ

りを続ける人たちの説明を聞き

野宿を余儀なくされている仲間

の現実に触れるきかいをもつた。

にもかかわらず、少年たちが

再び襲撃の意図を持ってエアカ

ンを集めていたことが明らかに

なり、結果として、お教育局員

会、教育現場のとり組みが充分

でなかったことが、事実として

伝えられたのだ。

これには怒りを感じざるをえ

ない。と同時に、なぜ教育の力

で少年たちをかえることができ

なかつたのかを追究し、三度同

じことが繰り返されることにな

らぬようにするには、どのような

ないのかを考えられなければな

らない。

もちろん、野宿を余儀なくされ

ている仲間に対するイヤガラ

セ、襲撃は、新聞で伝えられて

いる少年たちだけがおこなって

いるのではなく、もっと多くの

少年たちを視野にいれての取り

組みが考えらるべきだ。

釜ヶ崎差別と関り連絡会議は、

左の記事で伝えられているよう

に、二度目の申し入れをおこな

## 野宿者狙撃少年らの盗みで

# 府などに申し入れへ

大阪府天王寺区の四天王寺境内で六十一日十月、エアカンを使って野宿者を狙撃し、大阪府警に逮捕、補導された三人を含む少年グループが、再びがん長店などからエアカンや銃関版を大量に盗んでい

断しているか、など九一二年点からなる申し入れを十五日に行う。

同会議は、五十八年二月の横浜・寿町の少年による野宿者襲撃をきっかけに結成され、この事件を「釜ヶ崎に対する、寄せ場日雇いに対する差別を最も端的に現している」として、活動を展開。六十一日の四天王寺事件の際には大阪市教育局に対し今回の

う。

夜間学校も釜ヶ崎差別と関り

連絡会議に参加しているのも、

十五日の申し入れの行動に参加

したいと考えている。

おや府に対し、この問題で何

かいいたいことがあれば、今夜

の夜間学校がニュースを配って

いる人間に伝えて下さい。仲間

からの声として、府、市の担当

者にぶっつけてきたいと思いま

す。

と議 別会 差絡 崎連 釜關

1988年6月9日産経新聞(朝刊)

より困難な状況にある仲間を  
同じ釜の仲間として...